



## 「やまがた景観物語」おすすめビューポイントとは

- ・車で容易に訪れることができ、山形ならではの美しい景観を体感できる「やまがた景観物語」おすすめビューポイントを設定。
- ・現地を訪れてこそ得られる景観に関わる歴史や物語などの情報を発信。

景観を観光資産として活用し、来訪者の周遊を促進することで、交流人口拡大と地域振興につなげる。

### ① 取組みの経緯

現状の課題

① 山形県内には、観光資源となり得る優れた景観が多く存在

あまり知られていない

どこにあるのかわからない

② 県内高速道路の供用 → 自動車利用の観光客増加の期待

観光地までの高速道路の往復利用では波及効果が限定的

課題解決に向けた対応

- ▽ 県内各地の車で立ち寄りやすい美しい景観の掘起こし
- ▽ 景観の美しさに加えて景観の特徴や歴史・物語を付加情報として提供 → 「おすすめビューポイント」を選定・活用

### ② ビューポイントの選定

#### 《 景観の条件 》

- 山形の独自性を持つ優れた景観か
- 景観に人々を魅了する魅力的な物語があるか
- 周辺観光スポットの充実度

#### 《 場所の条件 》

- 車で容易に行けるか、駐車場があるか
- 展望施設等が整備されているか、周辺が維持管理されているか



・H27年度 33か所 ・H28年度 20か所 ・R元年度 7か所 **計 60か所を選定**

### ③ハード（的）整備

#### ①道路案内標識の整備

- ▽ ビューポイントへの案内標識を整備
- ▽ デザインを統一し、ピクトグラム（絵文字）の活用、英語表記の改善により、外国人来訪者へも配慮



#### ③携帯型リーフレット(A6判)の整備

- ▽ 道の駅、高速道路SA・PA 行政機関等に配布、設置



### ④ソフト的な対応

#### SNSの活用

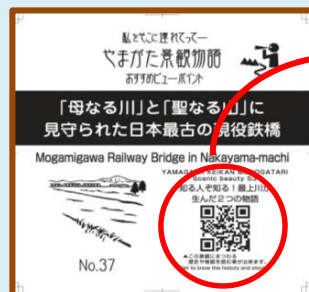
Facebook・Instagramを活用し、ユーザーのつながりを介した認知度の向上



#### マスメディアによる情報発信



#### ②QRコード付き現地標識の整備



QRコードを読み込むことによって景観やビューポイントの歴史や物語に触れる

#### 巡回写真展示



山形空港、庄内空港、庄内銀行県外支店など

#### イベントの開催

- 写真コンテスト (H28~)
- スマホスタンプラリー (H30~)
- フォトツアー (H29~R1)

